



## 英語のジョーク宅配便

Vol. 147 January 28, 2013

### OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言ってみること」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男

本日のお届け品: 最も短い物語は誰が書いたか?



For sale. Baby shoes. Never worn.

#### 【和訳】

赤ちゃんの靴、売ります。未使用。

#### 【笑いのツボ】

Ernest Hemingway, as a young newspaperman in the 1920s, bet his colleagues \$10 that he could write a complete story in just six words. He won the cash with the above.

(1920年代のアーネスト・ヘミングウェイが、まだ駆け出しの新聞記者だったとき、たったの6語で一篇の物語を書いてみせると同僚と10ドルの賭けをした。彼は上記を書いて10ドルせしめた)

- 担当は、岡田茂富でした。